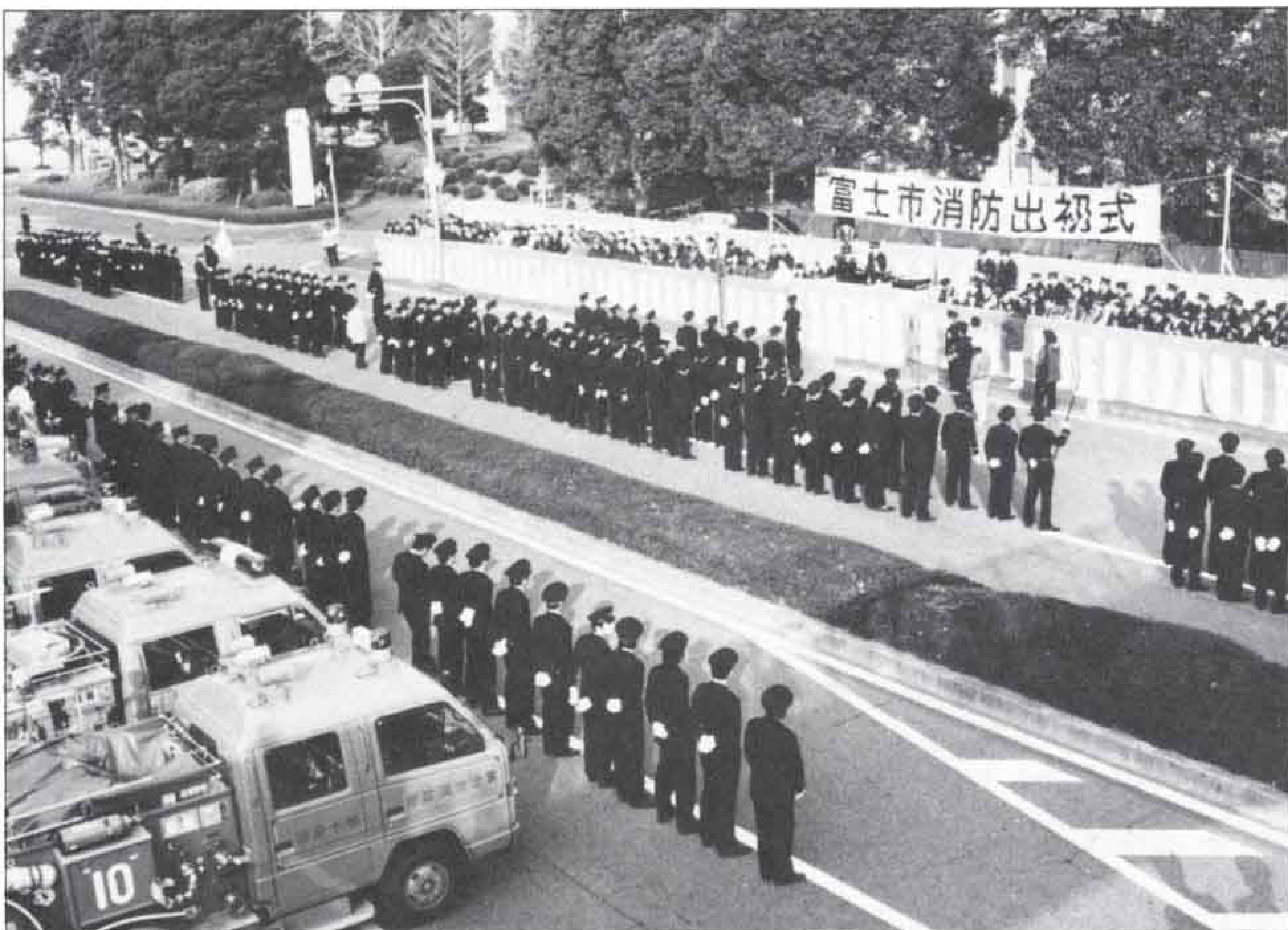


迅速、華麗に 消防出初式



△寒さにも負けず整然と行われました



△今や、消防音楽隊になくてはならない
カラーガード隊



△てきぱきと模範演技



△士気を高めるラッパ隊

二十三万市民の財産と安全を守るために日夜奮闘している消防の出初式が、一月十四日(日)市役所前青葉通りで行われました。この日は朝方小雪もちらつく寒さでしたが、参加した消防職員や消防団員ら約三百人は元気いっぱい。永年勤続団員や功労団員らに表彰状や感謝状の贈呈が行われた式典の後、日ごろの訓練成果を披露しました。また、わかば幼稚園の幼年消防クラブやカラーガード隊が消防演技に花を添えました。

△出初式の最後は一斉放水で決まり





おいらは ひょうたん

おいらは、ひょうたん。1月10日から月末まで、おいらたちの発表会が天間公民館で開かれたんだ。チビやノッポ、デブやホソ、地肌勝負の美人やカラフルにお化粧したヤツまでいろいろだったよ。そうそう、ツルやカメ、ゾウに変装してたのもいたな。かわいがってくれた人たちありがとう。



△四百点を超える作品



△新成人者による二十歳の誓い



△きょうばかりは(?)おしとやかに

三千五百人が 新成人に

一月十五日の成人の日、富士市成人式が、吉原市民会館・富士文化センターで三回に分けて行われました。

ことしの新成人は約三千五百人。参加者はいずれも晴れ着に身を包み、大人の仲間入りを果たしました。

式典は、市長・市議会議長の祝辞や新成人者による二十歳の誓い、成人者の生き立ちのスライド上映など約一時間。式の間、成人者の私語が多く、「もう少し大人の自覚を…」という声が上がったのは、ちよつびり残念でした。

一行は張貞契さんを団長とする民豊製紙工場技術考察団で、総勢四人。団員はいずれも製紙の技術者で、市内の製紙工場、製紙機械製作所を視察し、技術交流をしました。特に、オートメーション化された、製造工程や機械に興味を引かれたようで、熱心に説明を聞いていました。

また、地元産業経済界代表との友好会議も開かれ、両市の経済交流が実質的にスタートしたといえます。



△新富士製紙で説明を聞く一行

中国嘉興市 民豊製紙工場技術考察団が来富

経済交流が本格的にスタート

一月九日から十五日まで、中国浙江省嘉興市から、昨年の友好提携後初めての交流団が訪れました。

一行は張貞契さんを団長とする民豊製紙